

職員ワールドカフェで話し合われた、「行政の役割」

暮らしに関すること

- ・市民に住みやすい街にする
- ・市民のこれやりたいを聞く

子ども、子育てに関すること

- ・小学生のうちから外国人の対応に慣れさせる

女性、若者に関すること

- ・市民と大学や、街づくりしたい団体との橋渡し
- ・学生・若者が集う街に、仕組み、仕掛けを作っていく
- ・未来大と市民との距離を近づける
- ・学生を活用

経済、雇用に関すること

- ・安心してものを買えるまちに(後先の心配せずに)
- ・民間等のサポート

函館の特徴、資源に関すること

- ・函館らしさ・あるもの活かす
- ・観光案内体験を小学校の授業でやる
- ・観光客だけでなく市民が参加できるイベントを行う

まちづくりに関すること

- ・公共施設(学校等)の有効活用制度の整備
- ・子どもの遊ぶ場としての公園等の整備
- ・学校の開放(柔軟に)
- ・施設整備
- ・学校施設の有効活用
- ・情報の集約
- ・函館の情報の発信
- ・情報魅力の発信, チャレンジする人の後押し
- ・行政が人や情報をつなげること
- ・情報の継続的体系的な発信
- ・情報・素材・集約・発信
- ・市民が参加しやすい企画づくり
- ・路面電車など利便性の向上

人に関すること

- ・チャレンジする, つながる, 函館らしさ
- ・人と人をつなぐ仕掛けづくり
- ・市民全員の意識改革→小中高への教育など
- ・市民も交えて観光地住民としての意識改革
- ・仕事を一生懸命
- ・全職員が人脈を活かし街づくりに役立てる
- ・意識改革
- ・まずは市職員の意識を変える→それを市民へ伝えていく
- ・積極性のある人材を育成する
- ・積極的な人材を育成
- ・市民, 職員の人脈を活用し, 人を集めるべくサポートする
- ・外国人を積極的に活用
- ・郷土愛の教育
- ・郷土愛を育む教育
- ・一度他都市に住んだ人を函館に戻す(他都市目線を持ってもら)
- ・ロックフェスの開催を支える
- ・スポーツの振興
- ・スポーツ振興で大人子どもが集まるコミュニティを増やす